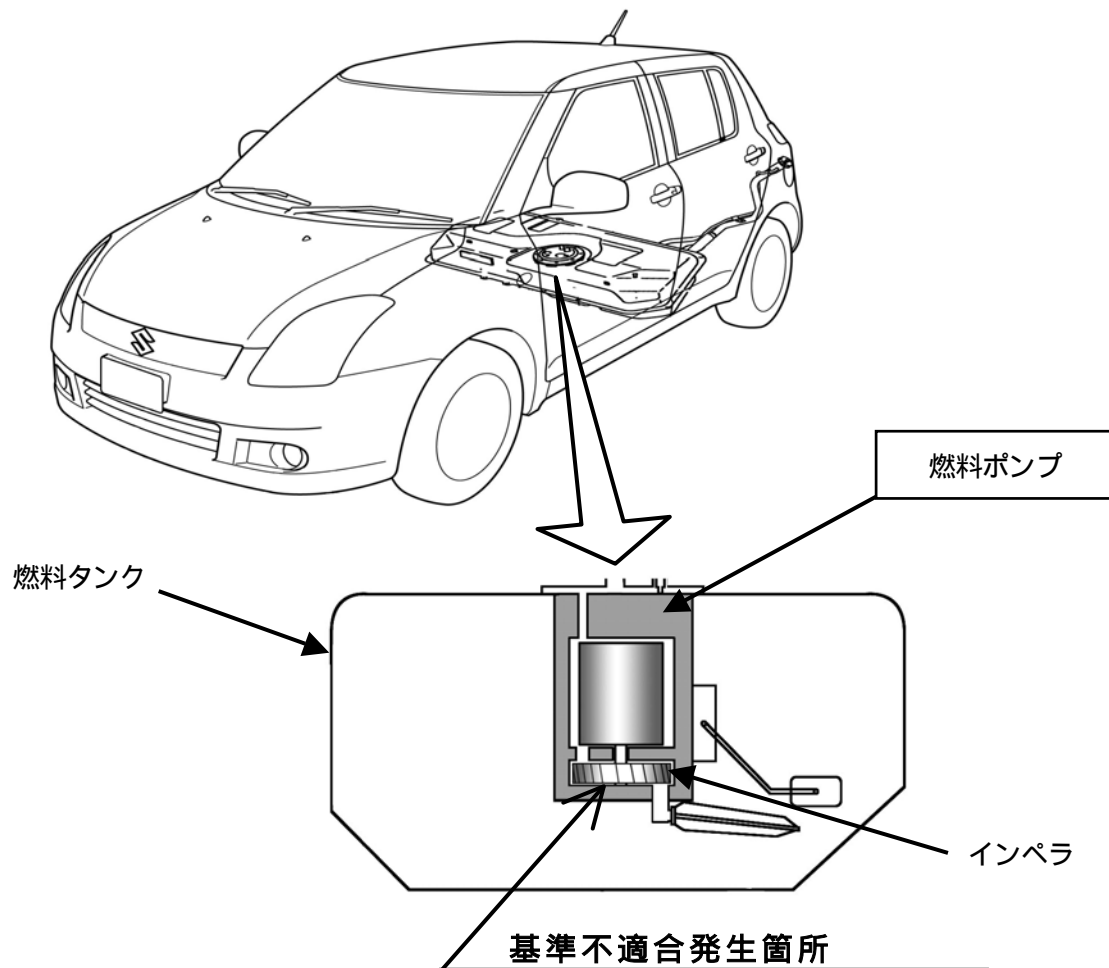


改善箇所説明図



燃料ポンプにおいて、燃料を圧送する羽根車（インペラ）の材質が不適切なため、当該インペラが燃料成分により膨潤変形してインペラケースと干渉する可能性がある。そのため、そのまま使用を続けると、最悪の場合、インペラが回転しなくなり燃料ポンプが作動せず、エンジンが停止し、再始動できなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、燃料ポンプをインペラの材質を変更した対策品と交換する。
なお、スイフトについては従来品（平成16年10月以前の製作車に使用のもの）と交換する。

注：□ は交換部品を示す。

識別：ID プレートの下部に赤色のシールを貼付する。